

校長先生からのメッセージ④ ～^{テーマ}大根フルース～



緑ヶ丘小学校のみなさん、こんにちは。

前回の「校長先生からのメッセージ」では、「羊ツツジをめぐる冒険」として、身近な植物の観察や、考察の仕方についてのお話をしました。

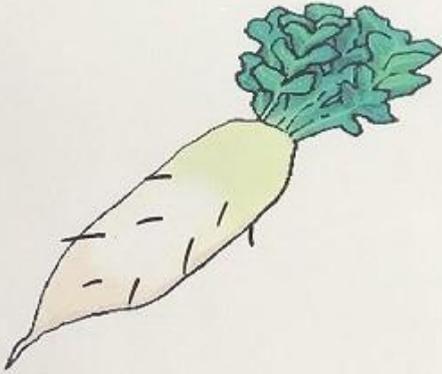
今回も観察についてのお話をしようと思います。テーマは「見ようとしないと見えないものがある」です。



皆さんは、「ダイコン」という白い野菜を知っているでしょうか？おでんに入っていたり、てんぷらを食べるときの付け合わせに、家の人に「だいこんをだいこんおろしでおろしてー」などとお手伝いをお願いされた人もいたりするかもしれません。

漢字で書くと「大根」となります。土の中に埋まっている根っこの部分が大きいので、この名前になったのかもしれませんが。

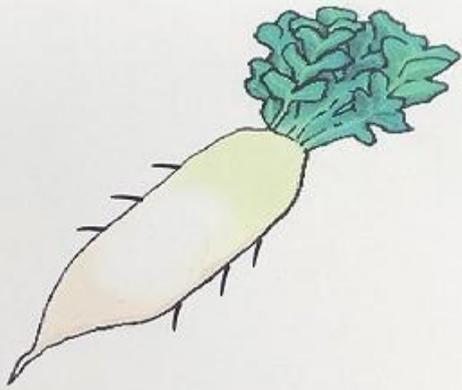
①



根っこは、土の中に広がり、植物の体を支えたり、土の中の水や養分を取り入れたりする働きがあります。

ダイコンの場合は、みんなが食べる白くて太い1本の「主根」から、いくつもの細い「側根」が生えている、というつりになっています。

②



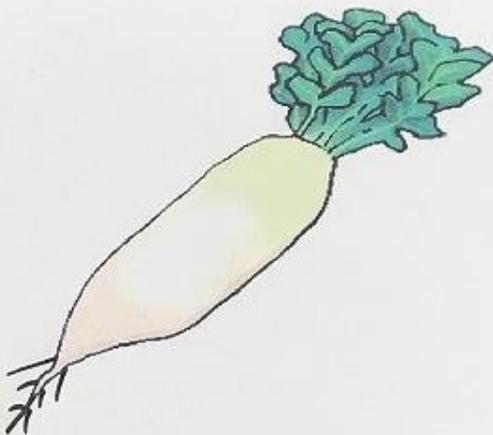
では、ここで問題です。

思い出してください。

だれもが一度は見たことのあるであろうダイコン(主根)から、側根はどのように生えているでしょうか？

ヒントが欲しい人のために、3択にします。

③



これらの①から③のなかから自分で正しいと思うものを選んでみましょう。

以前の全校朝会でもお話ししましたが、自分の考えをもちながら学習に参加することはとても大切です。

この「ダイコンの根のつき方」も、自分なりの予想や考えをもつことができれば素晴らしいです。



皆さんが自分の考えをもてたところで、さっそくダイコンを観察してみましょう。じつは畑からダイコン収かくしたときに、側根は抜けてしまっていることが多いのですが、ダイコン本体にへこみが残ることから、根の生えていた場所がわかります。



先ほどいなげやで買ってきたダイコンです。

根の生えていた場所に、わかりやすいように楊枝をさしていきます。



するのでしょうか。ダイコンの根の生え方はこのようになっていました。

正解は②です。これを選んだ人、日頃の観察力が素晴らしいです。①や③を選んだ人、心配ご無用、これが普通です。いつも何気なく見ているようで、実はあまり見ていないもんだなあと気づくことがとても大切なのです。②の結果に驚いた人はおめでとうございます。驚くということは脳にとってとても良いことです。頭の中の長期記憶エリアに、しっかり知識がたくわえられたことでしょう。

☆ニンジンやゴボウも根を食べているけれど、どのような側根の生え方をしているだろうか？

☆主根と側根の区別のない、もしやもしかしたひげのような根っこをもつ植物もあるよ。探してみよう。

☆サツマイモからは根が生えているけれど、〇〇〇イモからは根が生えていないよ。

みんなも時には外へ出て、道端の植物を見たり、買い物のお手伝いなどをしたりしながら、いろいろな植物のヒミツを探してみよう！

